

株式会社 中央サーミクス

会社概要

北海道に次ぐ、全国で第2位の乾燥地域と言われる長野県は、自動車関連のAL 鋳造部品のメーカーが多く存在し、その規模は東海地区に続く大きさである。

そんな長野県で鋳造関連の消耗品の専門商社として約50年の歴史を持つ信越モーレックスを母体とし、製造部門を25年前に分離・独立させた企業である。

地元の有利性を発揮しながら、県内唯一の鋳造関連設備メーカーとして、各顧客先と共存共栄を図りながら、時代のニーズを掴み、新しい情報の発信と、創造性の高い斬新な設備・機器の提供を続けている。

定格出力 三相 200V 12KW ～ 30KW
アルミニウム溶湯保持量 200kg ～ 500kg



写真 1 工場外観

主要商品紹介

1. ESD ヒーター [Energy・Save・Dive Heater]

(アルミ溶湯浸漬ヒーター 写真2参照)

ESD ヒーターは、発熱部分をアルミ溶湯内に直接投入し加熱するので、熱ロスが少なく省エネが可能。

さらに、従来の浸漬ヒーターと比べ小型で扱い易く、既存設備の補助加熱用としても活用できる。

定格出力 AC200V 2.2KW、2.8KW 他
浸漬部形状 28Φ × 500mm 本体重量 1.5kg

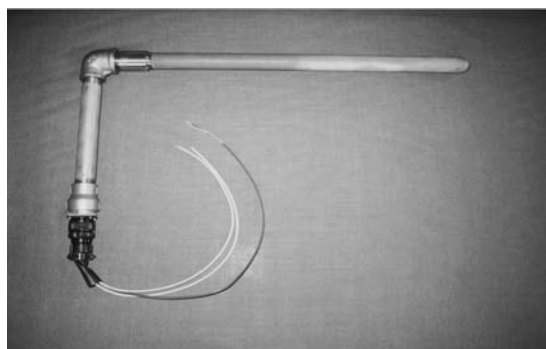


写真 2 ESD ヒーター

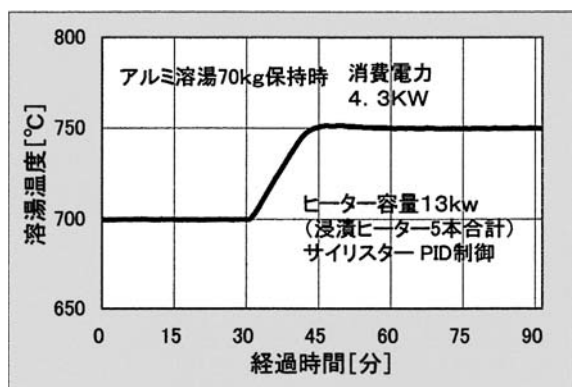


図 1 ESD ヒーターの温度制御性

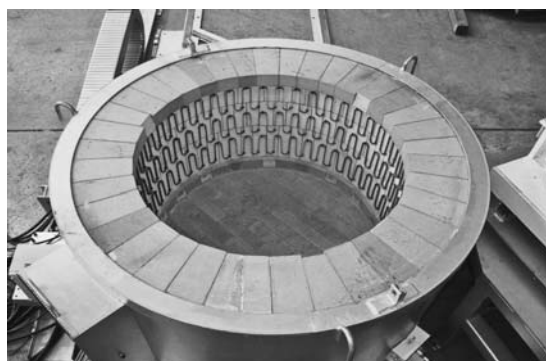


写真 3 ルツボ式アルミ保持炉

2. ルツボ式アルミ保持炉 (写真3参照)

炉内にルツボをセットして溶湯の保持を行う。

ルツボの全周より電気加熱することで、優れた均熱性を擁し不要なガス吸収も抑え、高品質な溶湯を得る。また、ルツボなど消耗品の寿命も向上させる。

連絡先

株式会社 中央サーミクス

本社 住所 長野県上田市古里 2008-13

TEL 0268-24-6011 FAX 0268-24-6305

工場 住所 長野県上田市真田町傍陽 5150

TEL 0268-75-3316 FAX 0268-75-3317

E-mail s-morex@po2.ueda.ne.jp